

平成14年12月20日発行

[特別号]

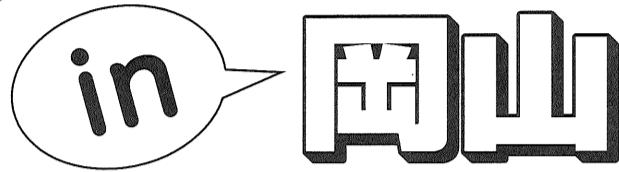
青年部だより

社団法人岡山ビルメンテナンス協会青年部広報委員会発行

住所 〒700-0985 岡山市厚生町3-1-15 岡山商工会議所2F TEL 086-225-8660



第7回 ビルクリ中国大会



● 晴れの国 岡山
床もガラスも曇りなし



①一日開催にふさわしい会場を考慮する。(地の利)
②競技内容は、実際の作業に繋がる項目を重点的に審査する方針を審査員会議に求める。
③協会行事として、積極的に若手の参加を求める。

等を考慮して、準備を進めて参りました。特に②については、検定に従う方針で、計量作業を含め、選手の工夫を求める目的で、作業時間を二十二分と、過酷に設定しました。また、準備の実な作業を重視し、パフォーマンスについても、その必要性を考慮した採点を求めました。選手の混乱を極力避ける為、審査員会議の内容は、全てオープントーナメントに求め、この

山での二回目の開催と云うことである、「全てを基本から見直す」というコンセプトのもと、岡山協会プロジェクトチームを中心として大会に備えました。具体的には、大会に備えました。具体的には、

「晴れの国岡山床もガラスも曇りなし！」のスローガン通り、晴天に恵まれた十二日火曜日、岡山コンベンションセンターに於いて「第七回ビルクリーニング技能競技中国大会」が開催された。当日は、競技会と同時開催の資機材展にも、九つの企業にご協力頂き、七百名近い入場者のもと、会場にも恵まれて、華やかな大会となつた。今回は、十年前に引き続き岡山での二回目の開催と云うことである、「全てを基本から見直す」というコンセプトのもと、岡山協会プロジェクトチームを中心として大会に備えました。具体的には、

「晴れの国岡山床もガラスも曇りなし！」のスローガン通り、

旨八月に選手宛文書を発送致しました。又、③につきましては、式典演出・パンフレット作成・

各選手とも練習量が豊富で、当

初心配していたタイムオーバー

の時間を取りついた事だと思

います。又、多くの社員の方々

つきましては、入賞賞品に

備致しました。又、入賞賞品に

つきましては、審査

チームに対し、意見具申を頂きました。如何でしたでしょうか。

競技会につきましては、審査

チームに對し、意見具申を頂き

ました。如何でしたでしょうか。

競技アシストと、若手中心で準

備致しました。又、入賞賞品に

つきましては、プロジェクト

チームに對し、意見具申を頂き

ました。如何でしたでしょうか。

競技アシストと、若手中心で準

備致しました。又、入賞賞品に

つきましては、審査

チームに對し、意見具申を頂き

ました。如何でしたでしょうか。

第七回ビルクリーニング技能競技中国大会を終えて

大会実行委員長
林 茂樹

技能競技中国大会を終えて
審査委員長所感

宮下 正晴



第七回ビルクリーニング技能競技中国大会が、十月十一日の前夜祭・十一日の技能競技大会との変則日程で開催されました。協会員の皆様方が全員参加の盛り上がりの中、大成功で閉会いたしました事に、実行委員長としまして心より厚く御礼申し上げます。年々華美になつた事を確信いたしました。思い起こせば、前回十年前の岡山大会は、何も分からぬまま、「広島に負けるな」の気持ちだけで突き込んだ事を思いました。内容も、競技レベルも一段と向上し、十年前とは比較にならない進歩だと思います。全員参加の大会の中で、特に青年部会の皆様方の協力が注目

第七回ビルクリーニング技能競技中国大会、早いもので、前大会(平成四年十月二八・二九日開催)から、十年を経過し、新たに岡山コンベンションセンターに移し、平成十四年十一月十二日「晴れの国岡山!床もガラスも曇りなし!」のタイトルとなりました。

今大会は、各県とも、予選会に力を注がれた様子で、若手・女性を中心とした精銳選手団を編成しました。

大会前夜祭
懇親会模様



翌日に大会本番を控えた十一月十一日(月)に、ホテルグランヴィア岡山において、選手・関係者を一同に合わせての、百名越えた懇親会が盛大に開かれました。懇親会に先立ち、今大会に注目された精銳選手団を編成しました。

三要電熱工業株
高 戸 賢 一



